

七恵会の新卒入職者紹介



長上苑 介護職 倉田 楓花
 第二長上苑 介護職 鈴木 未唯
 浜松中央長上苑 介護職 杉山 陽子
 浜松中央長上苑 介護職 水谷 優
 浜松中央長上苑 介護職 半場 夢人
 浜松中央長上苑 介護職 岩田 彩乃
 浜松中央長上苑 介護職 ピーティ・ピョン
 浜松中央長上苑 介護職 小木曾 芹奈
 浜松中央長上苑 介護職 鈴木 未波
 ながかり保育園 保育士 松本 望
 ながかり保育園 保育士 細江 萌々華
 ながかり保育園 栄養士 野澤 知里
 ながかり保育園 保育士 朝倉 萌野
 中央ながかり保育園 保育士 齊藤 瑞稀
 中央ながかり保育園 保育士 菜原 稜

令和2年度 決算報告

| 資金収支計算書 (単位:千円) | | 事業活動計算書 (単位:千円) | | 貸借対照表 (単位:千円) | |
|-----------------|-----------|-----------------|-----------|---------------|------------|
| 内訳 | 金額 | 内訳 | 金額 | 資産の内訳 | 負債及び純資産の内訳 |
| 事業活動による収支 | 2,255,098 | サービス活動増減の部 | 2,247,345 | 流動資産 | 955,362 |
| 事業活動収入 | 2,255,098 | サービス活動収益 | 2,247,345 | 固定資産 | 5,518,820 |
| 事業活動支出 | 1,897,508 | サービス活動費用 | 2,064,647 | (1)基本財産 | 4,138,064 |
| 事業活動資金収支差額 | 357,590 | サービス活動増減差額 | 182,698 | (2)その他の固定資産 | 1,380,756 |
| 施設整備等による収支 | 19,021 | サービス活動外増減の部 | 7,752 | 資産の部 | 6,474,182 |
| 施設整備等収入 | 19,021 | サービス活動外収益 | 7,752 | 負債及び純資産の部 | 6,474,182 |
| 施設整備等支出 | 187,349 | サービス活動外費用 | 16,639 | 流動負債 | 364,893 |
| 施設整備等資金収支差額 | ▲168,328 | サービス活動外増減差額 | ▲8,887 | 固定負債 | 1,645,959 |
| その他の活動による収支 | 20,092 | 特別増減の部 | 21,225 | 負債の部合計 | 2,010,852 |
| その他の活動収入 | 20,092 | 特別収益 | 21,225 | 基本金 | 199,024 |
| その他の活動支出 | 190,544 | 特別費用 | 19,110 | 国庫補助金等特別積立金 | 926,296 |
| その他の活動資金収支差額 | ▲170,452 | 特別増減差額 | 2,115 | その他の積立金 | 873,350 |
| 当期資金収支差額 | 18,810 | 当期活動増減差額 | 175,926 | 次期繰越増減差額 | 2,464,660 |
| 当期末支払資金残高 | 761,750 | 次期繰越活動増減差額 | 2,464,660 | 純資産の部 | 4,463,330 |
| | | | | 負債及び純資産の部合計 | 6,474,182 |

| 事業所 | サービス | 件数 | 苦情内容と対応 |
|---------------|------|----|---|
| 長上苑 (在宅複合型施設) | 短期入所 | 1 | ・利用中、左肩の痛みを訴えたが、その原因が自宅で転んだのではないかと、決めつけて連絡ノートに記載されて帰宅した。そのような事実はなく不快だと訴えられた。⇒家族に謝罪し了承を得た。 |

| 社会福祉法人 七恵会 | | ケアガーデン長上苑 | | 浜松市中区中島2丁目7番8号 | | TEL 053-467-5550 | | |
|------------|----------------|------------------|-----------|----------------|------------------|------------------|----------------|------------------|
| 長上苑 | 浜松市東区中田町584番地 | TEL 053-411-0011 | ながかり保育園 | 浜松市東区中田町776番地 | TEL 053-411-4811 | 児童発達支援事業所ながかり | 浜松市東区中田町778番地 | TEL 053-411-4611 |
| 第二長上苑 | 浜松市東区中田町590番地 | TEL 053-411-0022 | 中央ながかり保育園 | 浜松市中区中島2丁目7番8号 | TEL 053-467-6600 | 法人本部 | 浜松市中区中島2丁目7番1号 | TEL 053-411-5550 |
| 第三長上苑 | 浜松市東区中田町581番地 | TEL 053-411-1133 | | | | | | |
| 浜松中央長上苑 | 浜松市中区中島2丁目7番1号 | TEL 053-411-5550 | | | | | | |



長上だより

Vol.44

発行日 令和3年6月1日
 発行所 社会福祉法人 七恵会
 住所 浜松市中区中島2丁目7番1号
 電話 (053)-411-5550

当法人の職員がいかに関「浜松一輝く」ことができるか、またこれから就職を考えている方のように法人を知ってもらうことができるか、といった点から高齢者施設、保育園の枠を超えて一緒に考え、取り組んでいく活動として「部活」があります。今回は、人材に関する部活をご紹介します。



人材確保対策部

介護・保育人材の不足の話題が報道されていますが、介護・保育のやりがいについての報道は少ないように思います。そのため、ウェブ等を通して当法人が取り組んでいる介護・保育の仕事の素晴らしさを発信できるようにしています。この取り組みを介護・保育の仕事に希望する方に、知ってもらい採用ができる仕組みづくりを考えて部の活動をしています。この先も当法人のブランド力を発信し、介護職・保育職の採用に向けて取り組んで参ります。

働き方改革部

生産性の向上という言葉は産業界では当たり前のように使われていますが、介護分野でも近年聞くことが多くなりました。私たちは部活動を通してハード面やソフト面等から現状分析し、当部活動で出来る課題、或いは他の部活に繋ぐ課題を導き出し、生産性を向上させることで職員が長きにわたって勤務できるよう取り組んでいます。まだ創部2年目ですが今年には成果を出せる様、部員一丸になって取り組んでいきたいと思っております。

人材育成部

法人内の研修を管理しています。研修としては、「一年目研修」「プリセプター研修」「中途採用研修」「ケア向上研修」「採用研修」といったものがあります。横の繋がりを大切にしつつ、その時々で習得をしてもらいたい技術や知識に関して研修を通じて学んでもらっています。また、実践報告会では各施設や部署の取り組みを報告する機会を設けております。自ら考え、取り組みに移していける職員の育成を目指しています。

広報部

「あらゆる媒体を活用し、七恵会、各施設・各部署の取り組みや輝く職員を法人内外のあらゆる人に知ってもらい、七恵会、各施設の知名度、ブランド力をあげる」ことを目的として取り組んでいます。法人外向けには、法人誌として『長上だより』を年2回発行し、法人の取り組みや魅力を発信しています。法人内向けには、社内報として『FRIENDS』を偶数月に各施設が当番制で各施設や部署の職員や自慢したい所を発信し職員同士のコミュニケーションツールとしています。今後も魅力ある法人を伝えられるよう取り組んでいきます。

苦情報告

長く働ける職場作り & コロナと共に歩む活動

長上苑

「笑顔」は私たちにとって当たり前前の表情でしたが、マスクによりその素晴らしさが半減してしまいました。それでも過言ではありませんでした。そこで私たちは、簡単なことかもしれませんが、今までと変わらない笑顔が「どうすれば伝わるか？」といったことから考え、「笑顔の写真」と「マスクの下は笑顔です」という一言を添えた名札と職員紹介写真を作成しました。外に向かってアピールするものでしたが、「笑顔」の写真を撮る事で「こんな素敵な笑顔の人なんだ」と改めて感じました。職員が伺った場合や来苑の際には、ぜひ、長上苑職員の「笑顔」を受け取って下さい。



第二・第三 長上苑

介護職員が働きやすい職場環境を整えるため、現在多くのパート介護職員と十数名の生活サポート職員を配置しています。以前、自施設評価を実施した際に「忙しい時間帯は負担が大きい、人手が足りない」とストレスを感じるという回答が多くありました。「人が足りないのか?」「手が足りないのか?」を考え、「どの時間帯に必要なのか」「どの業務に必要なのか」を細かく分析いたしました。その結果、「人」と「手」が必要な業務時間帯に短時間のパート介護職員やサポート職員をピンポイントで配置したことで、介護職員が介護業務に専念できるようになり、気持ちに余裕を持ってケアにあたれるようになりました。また、介護職員の業務負担軽減と効率化を図れたことで離職率が下がり介護職員が入居者様と向き合える時間が増え、入居者様にとって暮らしやすい生活環境を作り上げるなど相乗効果をもたらしています。今後も、パート介護職員と生活サポート職員には、業務を担う大きな戦力として活躍してもらいたいと考えます。



ながかみ 保育園



今年度、ながかみ保育園では新たな取り組みがスタートしています。題して「～園庭プロジェクト～」職員研修にて「毎日、子どもたちが生活しているこの園庭は本当に安全といえるのか?」「子どもたちの遊びを誘発する環境とは?」などと、今ある園庭と子どもたちの関係についてたくさん話し合いをしました。全国で園庭改修を手掛ける建築家の井上寿氏に依頼し、保育士が実際に工具を使い、保護者・地域の方々にご協力を頂きながら園庭づくりを進めています。さっそく行われた第1回目のプロジェクトでは、工具の使い方を子どもたちと一緒に学び、簡単な棚やカウンターなどを作りました。これから始まる本格的な作業にワクワク・ドキドキしながら、スタッフ一丸となって取り組んでいきます。新しくなるながかみ保育園の園庭に乞うご期待です!

ケア ガーデン 長上苑

ケアガーデン長上苑では、業務の効率化、職員の負担軽減、ケア及び接遇向上を目的として、今年の3月から「インカム」を導入いたしました。「インカム」とは、イヤホンマイクなどがついたトランシーバーのことで、身につけて動き回れる内線電話のようなものです。

インカムを導入してからは、職員間での連携がスムーズになり、全職員が情報共有できることで、サービスの質の向上に繋げることができています。また、職員の行動が把握しやすくなったことにより、職員の負担軽減や業務効率の向上につながっており、働きやすい環境が整えられたことで、職員同士の安心感と連帯感が生まれ、仕事へのモチベーションが高められています。



浜松中央 長上苑

コロナ禍における感染症対策を取りながら、少しでも入居者様の生活に潤いがもたらされるよう、ご家族とのご面会に力を入れて取り組んでいます。現在は、オンラインでの面会とガラス越しでの面会のどちらかを選択していただき、15分間ですが、入居者様とご家族様との交流機会をもうけています。特にガラス越し面会は好評をいただいております。面会制限が長期化する中で、直接入居者様の姿をご覧になって、安心されたり喜ばれたりするご家族様が大勢いらっしゃいます。5月からはご自宅からオンライン面会ができるように変更し、遠方のご家族様にも入居者様との交流機会が提供できるようにしています。安心安全を確保しながら、有意義な面会となるように今後も取り組んでいきたいと思っております。



中央 ながかみ 保育園

昨年はコロナ禍ということもあり保護者の方に、園でのお子さんの様子を直接見て頂く機会がなかなか持てずじまいでした。そこで対応策として、保護者会のかたと相談をした上で「デジタルフォトフレーム」を導入させて頂きました。

今までは写真を含んだ掲示と口頭で園での様子をお伝えしていたのですが、デジタルフォトフレームを活用することで映像として見て頂くことが出来、より臨場感を持って保育の様子をお伝えすることが出来るようになりました。

そして、それ以上に良かったことは、子どもたちもそれを見ることで他の子の姿に今まで以上に興味を寄せるようになったり、「あんな遊びがあるんだ」「明日自分もやってみよう」と遊びの楽しみが広がっていったこと。また、スタッフも映像として見返すことで「そこで起きていた子どもたちの心の機微」に改めて気付けるようになったことです。

コロナによって出来なくなったことも多いですが、そこをどう補うか試行錯誤する中で今までは無かった子どもたちのプラスの姿も沢山あります。今後はそれを温め育て、保育の質の向上につなげていきたいと思っております。

